

英米文化研究Ⅳ (その2)

2 units 2nd-year(2nd semester), 3rd-year(2nd semester)

Kazuhira Maeda · PART-TIME LECTURER / NARUTO UNIVERSITY OF EDUCATION, Hitoko Yamada · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target) アメリカ文学入門。まずは、英語で書かれた文学作品を原書で読む喜びを感じ、同時に物語を解釈しながら辞書を頼りに地道に読み進める辛さも経験してもらう授業とする。基本的な批評方法を紹介することによって、文学解釈も導入する。英語をじっくり読むことによって、英語読解力をつけることは本授業の目的の主要な要素なので、速読ではなくあえて「スロー・リーディング」を実践します。

Outline) Ernest Hemingway 著 In Our Time を読む。この本は短編集なので、基本的には1篇の作品を2回の授業で読みきる予定で進める。物語の内容と文脈を理解した和訳を実施し、受講生と議論を交わしながらの「スロー・リーディング」を実施する。批評上のキーワードはイニシエーション、ジェンダー、セクシュアリティである。

Keyword) *America, literature, gender, sexuality, slow reading, Ernest Hemingway*

Fundamental Lecture) “英米文化研究Ⅳ (その1)”(1.0)

Relational Lecture) “英米文化研究Ⅳ (その1)”(1.0)

Notice) みずから原書を地道に読む習慣づけを心がけてください。英語を読む力はそこから始まります。原書を読む喜びと苦しみ、そして読破したときの達成感を味わって欲しい。よって、「私自身の」物語理解にひそかに、しかも、じっくりと向き合う姿勢をもって授業に臨んでいただきたい。

Goal) まずは、英語の原書を読む力と自信をつけること。それに加えて、思考力と想像力と感性を駆使して物語を理解する姿勢を身につけることを目標とする。

Schedule)

1. Introduction
2. “Indian Camp”1
3. “Indian Camp”2
4. “The Doctor and the Doctor’s Wife” 1
5. “The Doctor and the Doctor’s Wife” 2
6. “The End of Something” 1
7. “The End of Something” 2
8. “A Very Short Story”
9. “Soldier’s Home” 1
10. “Soldier’s Home” 2
11. “Mr. and Mrs. Elliot” 1

12. “Mr. and Mrs. Elliot” 2

13. “Cat in the Rain” 1

14. “Cat in the Rain” 2

15. 学期末試験

16. 総括授業

Evaluation Criteria) ディスカッションへの参加および講読担当時の理解を中心とした授業への貢献度(20%)と学期末試験あるいはペーパー(80%)の評価による。

Re-evaluation) 実施しません。

Textbook) Ernest Hemingway, In Our Time (Scribners)

Reference) 授業中に指示する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218398>

Contact)

⇒ 研究室:鳴門教育大学人文棟A309,電話:088-687-6347,E-メール:kmaeda@naruto-u.ac.jp (Office Hour: 遠距離なので、オフィスアワーを利用することは不可能と思える。ただし、相談には応じるし、E-メールでの相談・指導は時間を問わず可能である。)

⇒ Yamada (hitokoy@yahoo.co.jp) MAIL (Office Hour: 木曜日 10:20~11:20)

Note) この授業科目は8単位まで履修することができます。